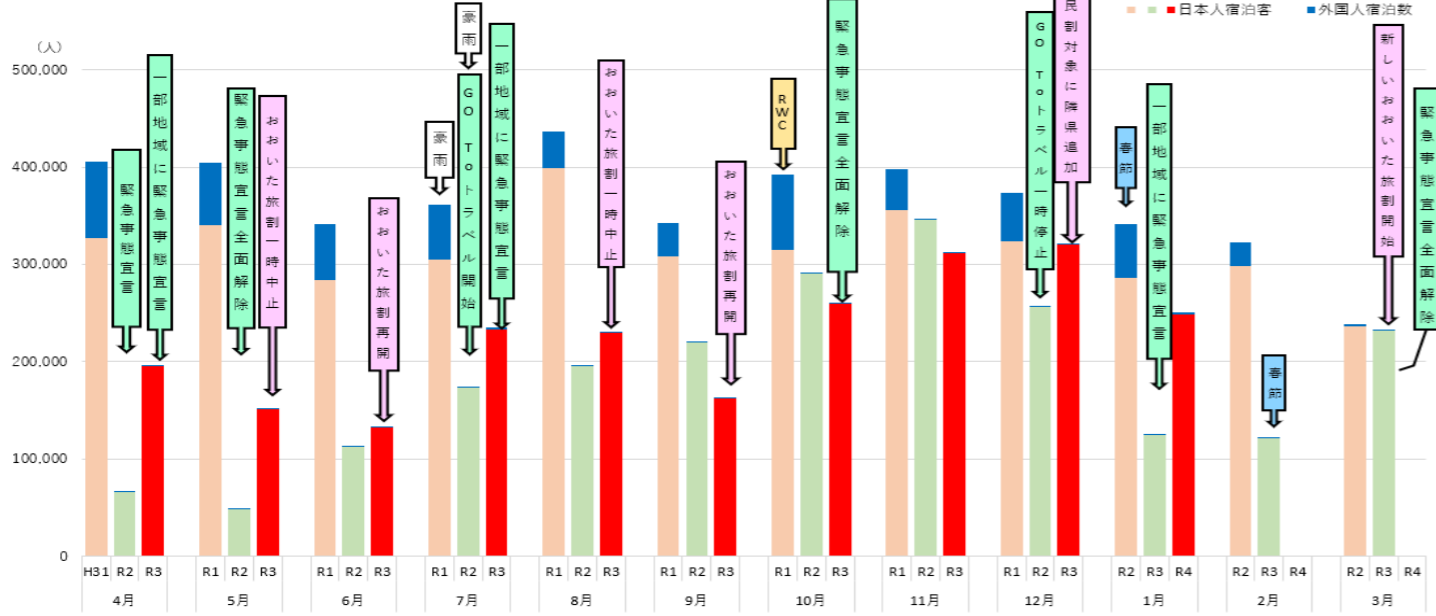


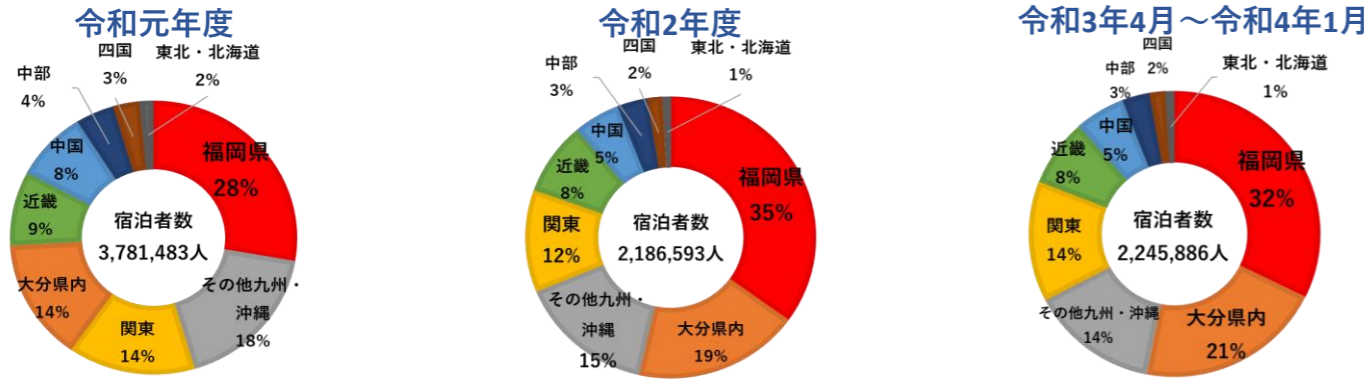
● 宿泊旅行の実態

出典：令和元年・令和2年・令和3年度 大分県観光統計調査

(1)令和元年度・令和2年度・令和3年度4月～1月 延べ宿泊者数推移



(2)令和元年度・令和2年度・令和3年度4月～1月 国内発地別宿泊者数割合



● 大分県観光客動態調査 目的と概要

調査委託先：株式会社ナイトレイ

● 事業の目的と概要

大分県における観光客の動態や特徴等を調査分析し、戦略的かつ効果的に観光客の受入環境整備や情報発信、周辺観光ルートの検討など今後の観光地域づくりの基礎資料とすることを目的として実施。 調査概要としては、下記の位置情報ビッグデータ等を活用して、2020年3月～2021年4月の1年間にわたり、主に来訪者の特徴、(来訪者数、発地、性年代)、旅程、宿泊地、宿泊数、立ち寄り等の項目について調査分析を行った。

データ名称	データ提供元	データ概要	データ抽出期間	調査対象	抽出範囲
RESAS	ドコモインサイトマーケティング	docomoの携帯電話から基地局エリアごとに所在する携帯電話の台数を集計し、地域ごとのdocomoユーザーの普及率に合わせて拡大推計したデータを可視化できるツール。	2020年4月1日から2021年3月31日まで	日本人	大分県全域 (エリア・市町村単位)
ProfilePassport	ブログウォッチャー	Profile Passport SDKが導入されている70社140以上のアプリから取得されるGPSデータ。各ユーザーごとにログデータが記録されるため、指定したエリア間の動きや前後に訪問した場所、周辺ルートなど把握可能。	2020年4月1日から2021年3月31日まで	日本人	大分県全域 (エリア・市町村単位)
KDDI Location Analyzer	KDDI	auユーザーの内、位置情報の利活用の個別同意をしたユーザーのGPS情報を匿名化し拡大推計したデータを可視化できるWEBツール。契約時の属性情報(性・年代)を活用することで、エリア・施設単位でのデモグラフィック情報を把握可能。居住地・勤務地についても推定値を把握可能。	2020年4月1日から2021年3月31日まで	日本人	大分県全域 (スポット単位)
位置情報解析系SNSデータ	ナイトレイ	TwitterおよびTwitterに紐付けられたInstagramからデータを取得し、投稿施設名や緯度経度を解析。移動や滞在だけでなく、調査対象となる場所での活動や投稿などの定性的な情報が把握できる。	2020年4月1日から2021年3月31日まで	日本人	大分県全域 (スポット単位)

エリア	市町村
エリア① 別府湾エリア	大分市 別府市 日出町
エリア② やまなみエリア	由布市 九重町
エリア③ 奥豊後エリア	竹田市 豊後大野市 中津市
エリア④ 日田・耶麻エリア	日田市 玖珠町 豊後高田市 杵築市
エリア⑤ 宇佐・東半島エリア	宇佐市 国東市 姫島村 臼杵市 津久見市
エリア⑥ 日豊海岸エリア	

● 大分県観光動態調査 (調査期間：2020年4月～2021年3月)

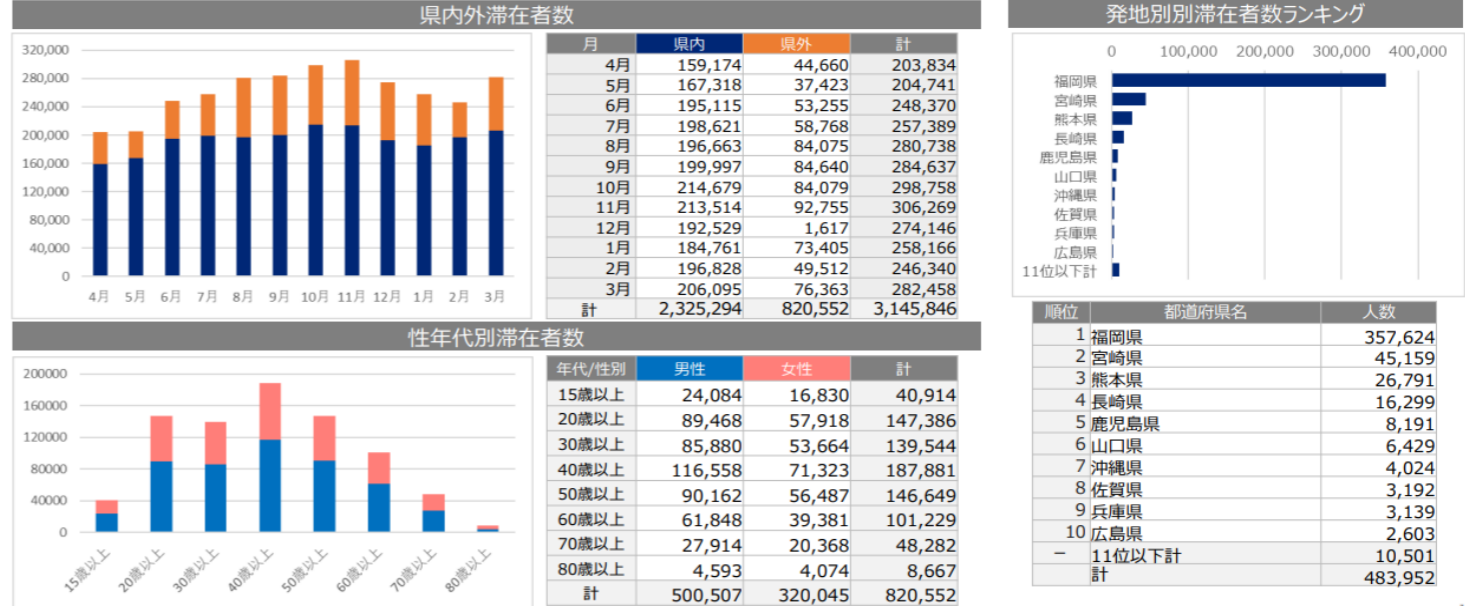
調査：株式会社ナイトレイ

(1) 大分県滞在者数・滞在者属性

調査期間：2020年4月～2021年3月

大分県全域では、11月に最も滞在者が多くなり、年代別に見ると男女ともに40歳以上が最も滞在者が多い。発地別に見ると「福岡県」「宮崎県」「熊本県」の順に滞在者が多い。

大分県全域/対象期間：2020年4月～2021年3月 14時～20時帯



(2) 周遊状況 (市町村間の移動割合)

調査期間：2020年4月～2021年3月

市町村間の周遊状況では、県内外居住者いずれも大分市⇔別府市間の移動が最も割合が高い。次いで、大分市⇔由布市となっている。

大分県内居住者	到着地 (単位:%)																	
	大分市	別府市	日出町	由布市	九重町	竹田市	豊後大野市	中津市	日田市	玖珠町	豊後高田市	杵築市	宇佐市	国東市	姫島村	佐伯市	臼杵市	津久見市
大分市	-	10.6	1.1	9.3	0.1	1.0	2.6	0.8	0.6	0.3	0.2	0.7	0.6	0.5	0.0	2.1	3.5	0.9
別府市	12.1	-	2.3	1.1	0.0	0.1	0.1	0.3	0.1	0.2	0.1	1.1	0.4	0.7	0.0	0.1	0.1	0.1
日出町	1.1	2.6	-	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.1	1.0	0.1	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0
由布市	6.8	0.9	0.0	-	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
九重町	0.1	0.0	0.0	0.1	-	0.0	0.0	0.0	0.1	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
竹田市	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	-	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0
豊後大野市	1.6	0.1	0.0	0.0	0.0	0.5	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.2	0.0
中津市	0.5	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	0.2	0.0	0.3	0.1	2.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
日田市	0.3	0.1	0.0	0.1	0.1	0.0	0.0	0.2	-	0.5	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
玖珠町	0.1	0.0	0.0	0.1	0.5	0.0	0.0	0.0	0.4	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
豊後高田市	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0	-	0.1	1.3	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0
杵築市	0.6	0.8	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.1	-	0.1	1.7	0.0	0.0	0.0	0.0
宇佐市	0.4	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	2.8	0.1	0.0	1.3	0.2	-	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0
国東市	0.3	0.2	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0
姫島村	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
佐伯市	1.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	0.4
臼杵市	3.2	0.1	0.0	0.1	0.0	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	0.8
津久見市	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	0.9

全移動回数合計：313,724回

全移動回数合計：47,015回

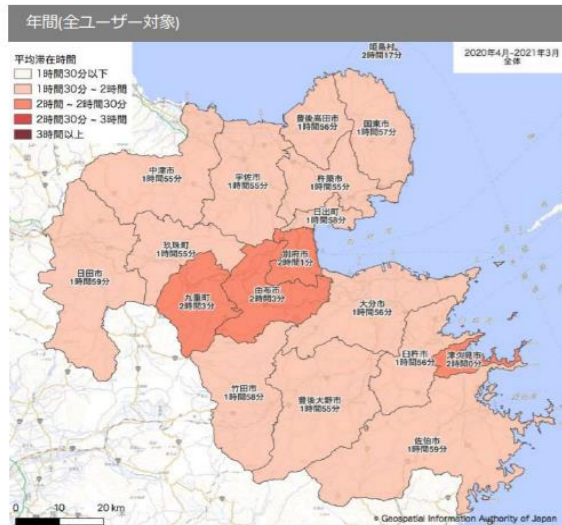
考察

- 2020年度の大分県全体の滞在者数は、宿泊統計における延べ宿泊者数とほぼ同様の推移で動いている。発地別で見ると、県内客、福岡、宮崎・熊本などの九州圏内がいずれも上位を占めている。中でも福岡県は、宿泊統計では全体の約3割を占めている。
- 全体感として、宇佐市⇔中津市、別府市⇔大分市、由布市⇔大分市、を除き、市町村間の周遊は少ない状況が見受けられる。この結果を「余地」と捉えれば、車移動の旅行者が圧倒的に多い県内旅行実態を踏まえ、魅力的な資源との組み合わせによる消費拡大、顧客満足度向上の機会を、まずは隣市町村との連携の中で検討してみたいかがだろうか。

●大分県観光動態調査（調査期間：2020年4月～2021年3月） 調査：株式会社ナイトレイ

(3) 日帰り客の平均滞在時間（18市町村の日帰り客の平均滞在時間） 調査期間：2020年4月～2021年3月

平均滞在時間では、全体（1時間59分/人）と比較して、姫島村（2時間17分/人）が最も高く、次いで由布市（2時間03分）となっている。県内居住者・県外居住者の比較では、ほとんどの市町村において県外居住者の滞在時間が10分/人程度長い。



	全体	大分県内	大分県外
大分市	1時間56分	1時間48分	1時間59分
別府市	2時間01分	1時間50分	2時間07分
日出町	1時間58分	1時間49分	2時間06分
由布市	2時間03分	1時間55分	2時間08分
九重町	2時間03分	1時間55分	2時間06分
竹田市	1時間58分	1時間51分	2時間02分
豊後大野市	1時間55分	2時間00分	1時間50分
中津市	1時間55分	1時間49分	1時間57分
日田市	1時間59分	1時間58分	2時間00分
玖珠町	1時間55分	1時間49分	1時間59分
豊後高田市	1時間56分	1時間52分	2時間00分
杵築市	1時間55分	1時間51分	1時間58分
宇佐市	1時間55分	1時間51分	1時間58分
国東市	1時間57分	1時間56分	1時間57分
姫島村	2時間17分	2時間20分	2時間16分
佐伯市	1時間59分	1時間54分	2時間02分
臼杵市	1時間56分	1時間52分	2時間00分
津久見市	2時間00分	1時間53分	2時間06分
県平均	1時間59分	1時間53分	2時間03分

(4) 各観光スポット同日併用割合（31施設の立ち寄り同日併用割合）

対象31施設のうちの施設間での同日併用利用が1年間であったかを可視化。同一エリア内にある施設間の移動は6エリアとも比較的多い。別府湾エリアとやまなみエリアは相互の移動も全体と比較して多くなっている。

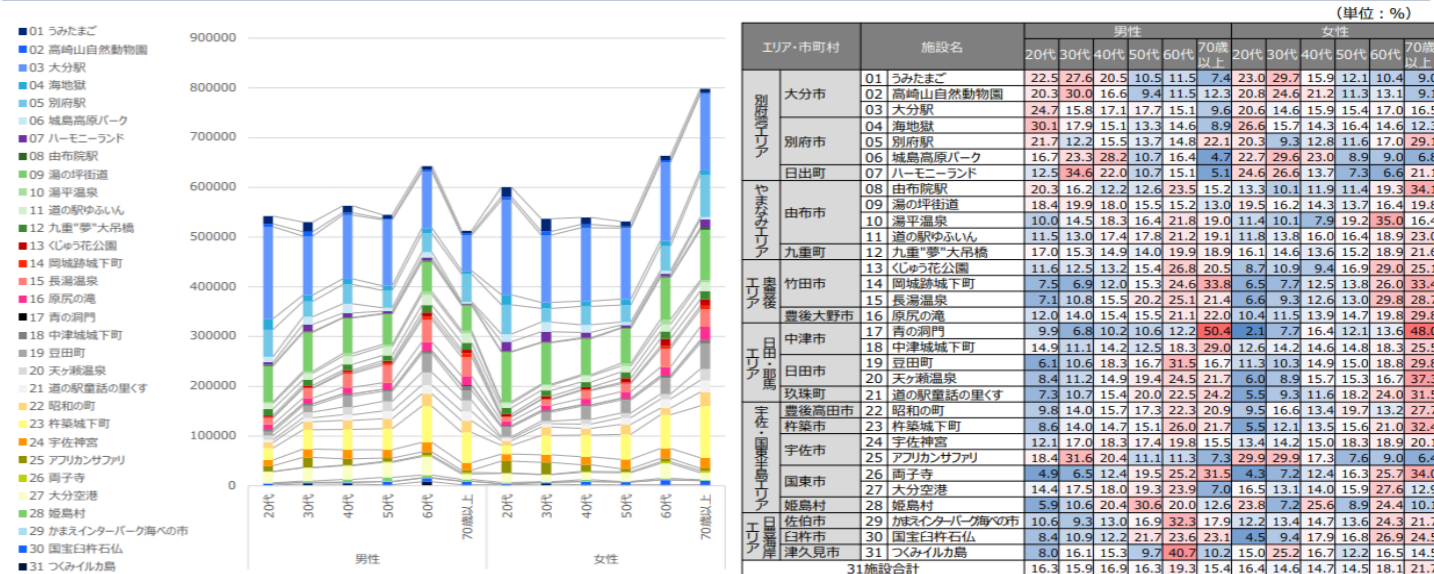
同日併用施設	別府湾エリア	大分市	別府市	日出町	やまなみエリア	由布市	九重町	竹田市	奥豊後エリア	豊後大野市	中津市	日田市	玖珠町	豊後高田市	杵築市	宇佐市	国東市	姫島村	臼杵市	津久見市	(単位：%)																																			
																					別府湾エリア						やまなみエリア						奥豊後エリア						日田・耶馬エリア						宇佐・国東半島エリア						日豊海岸エリア					
																					01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31					
01 うみたまご	23.4	2.0	3.2	2.5	0.7	0.6	0.0	4.2	0.1	0.4	0.6	0.0	0.0	0.1	0.3	0.0	0.0	0.2	0.1	0.1	0.2	0.2	0.5	2.1	0.0	0.7	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0																			

※上記グラフは、それぞれ各観光スポット（横軸）の来訪者数を100%とした割合を表示。

●大分県観光動態調査（調査期間：2020年4月～2021年3月） 調査：株式会社ナイトレイ

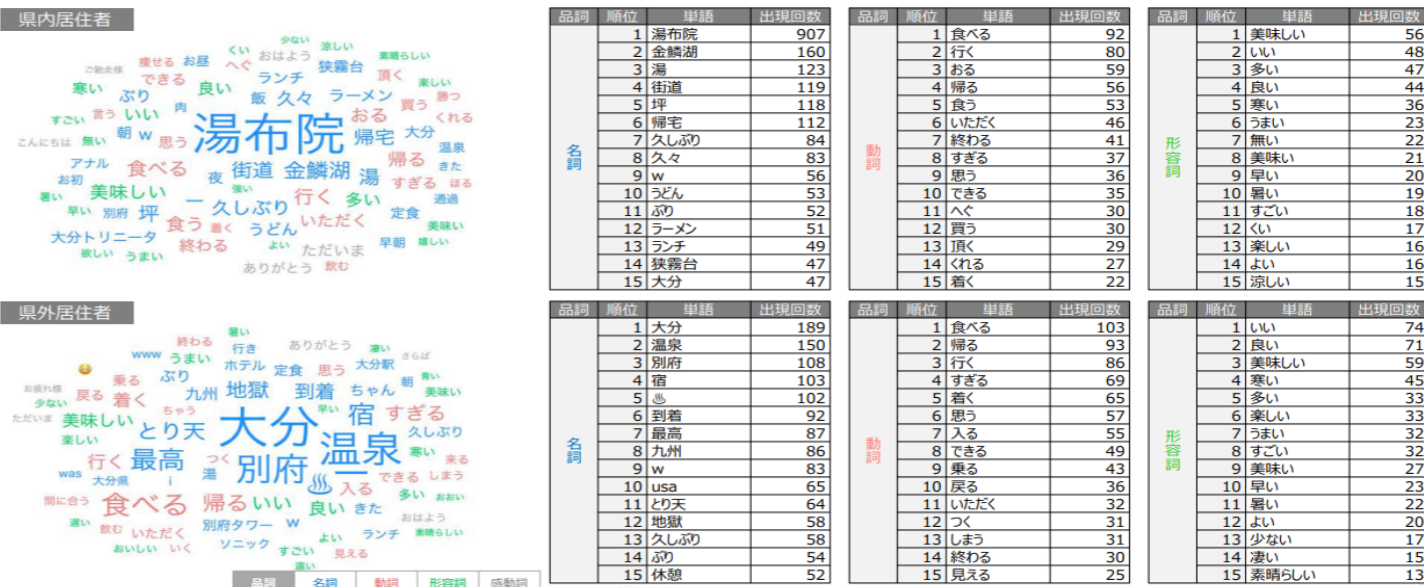
(5) 観光スポット毎の滞在者数割合（31施設の性・年代別滞在者数割合） 調査期間：2020年4月～2021年3月

対象31施設の性・年代別割合では、全体合計ではどの男女ともどの年代も大きな差は現れていない。別府湾エリアの施設では比較的若年層割合が高い一方、他のエリアの施設は比較的高齢者層の割合が高くなっている。



(6) SNS投稿状況（大分県全体の頻出頻度の高いSNS投稿）

大分県全体のSNS投稿内容では、県内居住者では「湯布院」「近隣湖」などの湯布院温泉の場所に関する投稿が多い。県外居住者でも同様に、「大分」「温泉」「別府」など別府温泉の場所に関する投稿が多い。



考察

●日帰り客の平均滞在時間は各市町村約2時間前後のところが多く、一日かけて一つの市町村に滞在するよりは、複数の市町村や県との周遊が多いことが考えられる。旅の目的地に加えて、立ち寄り箇所として選んでもらいたいような施策・情報発信の強化なども、滞在者数・消費額向上のためには有効ではないか。

●各観光スポットの同日併用やスポット毎の滞在者属性データから、併用率や同様の属性利用が多い観光スポット間での連携や、情報発信方法等検討するのも効果的だと考えられる。

●SNS投稿状況において、市町村名が入っているのは別府市、由布市となっており、目的地として確立していることを物語っている。この点から、地域ブランディングという点で自地域を再検証し、目的地として自地域を選んでもらう為にはどの資源を活かし、他地域との差別化（優位性の担保）を図っていくのを見出すことがポイントになるのではないだろうか。